

門 真 市  
まち・ひと・しごと創生  
総 合 戦 略  
(概要版)



平成27年10月  
門真市





## 1. 策定の目的

門真市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の目的は、人口減少社会における門真市の持続的な発展を実現するため、「まち・ひと・しごと創生」に向けての当面の具体的な目標と、それを達成するための実施すべき施策をまとめることです。

## 2. 門真市人口ビジョンの策定

「ひと・まち“元気”体感都市 門真」の実現に向けて効果的な施策を企画立案するための基礎として、門真市の人口動向の現状と展望を踏まえるため人口ビジョンを策定しています。

### ■門真市人口ビジョンにおける基本的視点

- ① 子育て環境を充実し、若い世代が出産・子育ての希望を実現できるまちをめざします。
- ② 市の魅力を高め、若い世代・子育て世帯が移住・定住したいと思えるまちをめざします。
- ③ 人口減少社会に的確に対応し、住んで、みんなが幸せを実感できるまちをめざします。

### ■人口の将来展望

平成 32(2020)年:約 125,000 人

平成 52(2040)年:約 110,000 人

門真市第5次総合計画では平成31(2019)年度末の目標人口を125,000人として設定しており、それを踏まえて将来人口を推計しています。

### 3. 人口減少に対する基本的な考え方

#### ■社会への影響の考察

- **人口減少**  
経済規模の縮小
- **少子高齢化**  
公共施設の適正配置問題、社会保障に係る費用の増加、市税収入の減少等により、1人あたりにかかる負担が大きくなる

#### ■「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちに

- 「『過密』から『ゆとり』へ転換する絶好の機会」ととらえ、人口密度が高い門真市をゆとりのあるまちにする
- 総人口だけでなく、年齢構成についても十分に注視し、バランスが良い年齢構成のまちづくりを進める
- 居住・生活環境の向上等により、安全・安心に、便利で快適に暮らすことができるまちづくりを進める

## 4. 総合計画との関係

門真市では平成 22(2010)年に門真市第5次総合計画を策定し、平成 27(2015)年に見直しを行いました。重点的に取り組む視点と課題は、以下のように なっています。

### ■重点的に取り組む視点と課題

- 通過都市から定住都市へ
  - 若い世代では、定住意向を持つ人の割合よりも移住意向を持つ人の割合の方が高い(通過都市:仮住まい的な都市)
  - 子育て環境、教育力を充実
- オンリーワンのまちづくり
  - 門真市は市域が比較的小さい(面積:12.30km<sup>2</sup>)
  - 鉄道・道路の整備により交通利便性が高く、地形も平坦
  - コンパクトなまちだからこそ可能な都市機能が充実したまちづくりを進める
- 持続可能なまちづくり
  - 安定した都市経営には地域経済の活性化が必要
  - 産業の振興、企業誘致などによる雇用やにぎわいの創出、女性の活躍の推進などを市民や民間団体等との協働を軸に進める
  - 都市格を高めながら、生成し、自ら発展する「自律発展都市」

これらの課題を「生成し、発展していくしくみ(環)」を作り上げて克服し、「人・まちが元気」であることを体感できる都市づくりをめざすこととしています。

そして、これらの課題に対し重点的に取り組む施策として、3本柱の重点施策に加え、キーワード施策を掲げ取組を進めているところです。

**重点施策：「教育の向上」「まちづくり」「産業の振興」**

**キーワード施策：「子ども」「女性」「コンパクトシティ」**

## 5. 4つの基本目標

地方創生の観点から門真市がめざすべき施策の方向性は、門真市第5次総合計画の位置づけと共通する部分が多いと考えられます。

門真市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、門真市第5次総合計画と同様に125,000人を目標人口として掲げ、国の地方創生に係る考え方や取組を踏まえながら、門真市第5次総合計画の実現に向けた重点施策やキーワード施策を充実することを基本的な内容とし、門真市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標を以下のとおりとします。

### 【基本目標1】

**若い世代における出産・子育ての希望の実現**

### 【基本目標2】

**地域の魅力を向上し、選ばれるまちへ**

### 【基本目標3】

**産業の振興と女性が活躍できる場の創出**

### 【基本目標4】

**住んで、幸せを実感できるまちづくり**

## 6. 具体的な施策

### 【基本目標1】

### 若い世代における出産・子育ての希望の実現

#### ■数値目標

- 安心して楽しく子育てが出来る環境だと感じる人の割合
- 年少人口(0歳～14歳)

#### ■具体的な施策

##### 《めざすべき方向性①》

若い世代が希望する子ども数を実現できるよう、妊娠・出産に関する支援を充実させることにより、「産みたい」と思える環境の実現に取り組みます。

施策	KPI(重要業績評価指標)
「待機児童ゼロ」に向けた保育の提供量の確保	保育に係る待機児童数 保育の提供量
安心して子どもを産み育てたいと思える保育サービスの提供	保育所等での一時預かり事業(一般型)の延べ利用人数 病児保育事業の延べ利用人数
出産・子育てに対する経済的支援や情報提供等の実施	妊婦健康診査受診率(実受診者数/妊娠届出者数) 安心して楽しく子育てができていると思う人の割合

##### 《めざすべき方向性②》

将来の門真市を担う子どもたちの健やかな成長を促すため、人格形成の基礎となる就学前の教育・保育から、社会的自立の基礎を育む義務教育の段階まで一貫した教育・保育を提供します。

施策	KPI(重要業績評価指標)
子どもの教育環境の充実	就学前教育・保育の総合的なカリキュラムに基づく教育・保育が公私立を問わず全市で推進される比率 公立小中学校の教育内容や学校施設等が良いと感じる人の割合 全国学力・学習状況調査における全国平均正答率に対する門真市平均正答率の割合(門真市平均/全国平均)
子育て家庭をみんなで支える環境づくり	子育てについて、相談したり助けてくれる人がいる人の割合 ファミリー・サポート・センター登録者数
子どもたちの夢をかなえる機会の提供	Kadoma塾受講者の学校での定期テスト等における成績が向上した人数の割合 「めざせ世界へはばたけ事業」のコンテスト応募者数
児童・生徒への相談体制の充実や放課後の子どもたちの居場所づくり	不登校児童・生徒数(千人率) 子どもが健やかに成長していると感じている人の割合

## 【基本目標2】

### 地域の魅力を向上し、選ばれるまちへ

#### ■数値目標

- 社会増減(転入者数－転出者数)
- 滞在人口

#### ■具体的な施策

##### 《めざすべき方向性①》

門真市が持つ魅力をもれなく再発掘するとともに、積極的に発信を行うことでイメージや知名度の向上を図り、内外から「住みたい」と選ばれるまちづくりに取り組みます。

施策	KPI(重要業績評価指標)
新婚世帯・子育て世代をはじめとする移住・定住の促進	市のPRサイトにおける年間アクセス数 25歳～39歳人口の社会増減(転入者数－転出者数)
門真市のイメージや知名度の向上	市のイメージキャラクター「ガラスケ」を知っている人の割合 地域に思い出のある場所やお気に入りの場所がある人の割合
シンボルゾーンの整備	主要駅の周辺がまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境だと感じる人の割合 シンボルゾーン基盤整備の進捗率

##### 《めざすべき方向性②》

人口減少社会を「過密からゆとりへの絶好のチャンス」ととらえ、逆転の発想をもって、利便性の高いコンパクトなまちの特徴を十分に活かし、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりを行うことで、まちの魅力を高めます。

施策	KPI(重要業績評価指標)
利便性の高さを活かした居住・生活環境の整備	快適な生活基盤が整っていると感じる人の割合 下水道の人口普及率 水路の有効利用延長
安全・安心に暮らせるまちへ	子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じる人の割合 犯罪や事故、災害の心配が少ないまちであると感じる人の割合 防犯カメラの設置台数 LED防犯灯の設置率
災害に強いまちづくり	災害に向けた備えをしている市民の割合 犯罪や事故、災害の心配が少ないまちであると感じる人の割合 住宅市街地総合整備事業の既実施面積 耐震診断に関する補助制度の年間適用件数

### 【基本目標3】

## 産業の振興と女性が活躍できる場の創出

### ■数値目標

- 門真市は地域の産業が盛んで活力があると思う人の割合
- 市内女性の就業率(15歳～64歳)

### ■具体的な施策

#### 《めざすべき方向性①》

地域産業の活性化を図るため、新たな産業育成の支援や、市内の産業を支える「小さくてもきらりと輝く」中小企業や市民の生活に密着した商店街等への支援を行います。

施策	KPI(重要業績評価指標)
多様なビジネスの育成	企業連携に伴う新規事業の年間創出件数 年間創業件数
ものづくり企業のブランド化	カドマイスターの認定企業の新規
商業のブランド化	商店街の活性化や商業地域の整備がなされていること(市民の評価点)

#### 《めざすべき方向性②》

「ひと」の力を余すことなく発揮できるよう、女性があらゆる分野に積極的に参画できる環境及び就労支援の環境の整備に取り組みます。

施策	KPI(重要業績評価指標)
女性の参画、就労へ向けた環境の整備	門真市女性サポートステーションの利用者数 地域で女性が活躍していると感じる人の割合 地域就労支援センターにおける就業率(就業者/相談者)

## 【基本目標4】

# 住んで、幸せを実感できるまちづくり

### ■数値目標

- 住民基本台帳人口
- 今後も門真市に住み続けたいと思う人の割合
- 市民の幸福実感(平均)

### ■具体的な施策

#### 《めざすべき方向性①》

協働による「市民力」「地域力」の向上や、生涯学習やスポーツに触れる機会の充実により、近隣住民との絆を深め、地域への愛着を育みます。

施策	KPI(重要業績評価指標)
歴史・文化的資源や生涯学習・スポーツに触れることで地域への愛着を醸成	身近に芸術や文化に触れることができる環境ができていること(市民の評価点) スポーツ・レクリエーション大会参加者数
近隣住民との絆を深める地域づくり	地域会議の設立数 地域住民との世代間交流件数 門真市が地域への愛着を育むのに熱心だと思ふ市民の割合

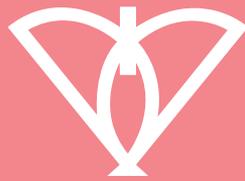
#### 《めざすべき方向性②》

子どもから高齢者まで、みんなが支え合えることができる地域づくりを進めるとともに、住んで、幸せを実感でき、健康に暮らせるまちづくりに取り組みます。

施策	KPI(重要業績評価指標)
地域で支え合える環境づくり	自治会活動や市民活動が活性化するような環境ができていること(市民の評価点) NPOやボランティア活動に参加している人の割合
誰もが元気で生きがいを持ち、幸せに暮らせるまちづくり	門真市が日常生活に不安を抱えている人たちへ十分な支援ができていると思ふ人の割合 小地域ネットワーク活動実施箇所数 「歩こうよ・歩こうね」運動登録者数 市民が健康づくりに取り組める環境ができていること(市民の評価点)







門真市まち・ひと・しごと創生総合戦略(概要版)

平成 27 年 10 月

発行/門真市

〒581-8585 大阪府門真市中町 1 番 1 号

電話：06-6902-1231

編集/門真市総合政策部 企画課

